

報道機関 御中

2020年9月1日
千代田区広報広聴課

令和2年度千代田区 一般会計補正予算第3号

新型コロナウイルス感染症
再流行を見据えた包括的な取組み

新型コロナウイルス感染症再流行を見据えた包括的な取組み

新型コロナウイルス感染症は、一時は収束に向かっていると思われましたが以前を上回るような勢いで拡大傾向にあります。こうした現状と今後を見据えて、区民が抱えている不安を払拭し、安心感をもつていただくため、第2回定例会での議論を踏まえた補正予算を編成し、さらなる感染症対策を図ります。

今回の補正予算は、これまでの区の対応と国や都の対策の動向を踏まえて、区が現時点ですべきことを政策的に判断し、様々な要望を包括できる対策として厳選したものです。ウィズコロナを見据えた日々の区民生活に対する経済的な支援として、消費する側はもとより、供給する側の中小事業者にも目を向けた施策に必要な経費を計上しています。

これまでの新型コロナウイルス感染症に対する主な取組み

区民の命と健康を守る取組み

	歳出予算額	主な取組み
一般会計 補正第1号	69億91百万円	子育て世帯への臨時特別給付金(57百万円) 特別定額給付金(69億34百万円)
一般会計 補正第2号	26億52百万円	学校休業措置を踏まえたオンライン授業の促進(7億74百万円) 医療インフラを守る取組み(6億56百万円) 感染症対策に関する取組み(2億54百万円) 中小企業等の経営支援に関する取組み(45百万円) 等
国民健康 保険事業会計 補正第1号	10百万円	傷病手当金(10百万円)
執行対応 (予備費等)	1億69百万円	ひとり親世帯臨時特別給付金(37百万円) PCR検査体制の強化(検体回収と検査)(29百万円) PCR検査体制の強化(仮設診療所の設置・運営)(25百万円) 商工融資相談体制の強化(6百万円) 等
合 計	98億22百万円	

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合があります。また、執行対応の金額はR2.7.22時点のものです。



令和2年度 一般会計補正予算第3号の規模

区民生活や地域経済を包括的に支える取組み

▶ 一般会計 86億9百万円

補正後の予算額

会 計 名	補正前の額	補正額	計
一 般 会 計	742億69百万円	86億9百万円	828億78百万円

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合があります



区民生活や地域経済を包括的に支える取組み①

区民生活を包括的に支援

（仮称）千代田区特別支援給付金

84億56百万円

- ▶ 新型コロナウイルス感染症の再流行を見据え、**区民生活を包括的に支援する区独自の特別支援給付金を支給**

対象者	千代田区民 ※令和3年4月1日までに生まれた新生児を含む
給付額	1人あたり12万円
給付方法	原則として、郵送による申請により、指定する口座に一括給付

区民生活や地域経済を包括的に支える取組み②

地域経済を支援

商工融資事業 33百万円

▶ 新型コロナウイルス感染拡大による影響を踏まえ、区内の**小規模企業者等の経営安定化を図ることを目的として区独自の融資制度を新設**

対象者	従業員20人（卸売業・小売業・サービス業は5人）以下の小規模企業者
金利等 融資限度額	区民は実質、無利息・無保証料 1,000万円以内
融資期間	7年以内（24か月以内の据置期間を含む）

区民生活や地域経済を包括的に支える取組み③

地域経済を支援

商工関係団体等支援事業

1 億20百万円

- ▶ 新型コロナウイルス感染拡大による影響を踏まえ、「新しい生活様式」に対応するための取組みを行う商工関係団体等を支援

対象者	区内の商工関係団体等
補助限度額	1 団体あたり600万円以内
補助率	補助対象経費の10分の10